

広報かめだ

発行所 亀田町役場

編集企画課

人口のうごき

世帯数 5,089 (46.4・1現在)

区分	人口	出生	死亡	転入	転出
総数	22,408	32	11	137	181
男	10,877	18	6	63	92
女	11,531	14	5	74	89

5月

毎月1回1日発行

NO.32



46. 4. 25 亀田小学校体育館

町議会議員開票結果

候補者氏名	当落	得票数	候補者氏名	当落	得票数
坂井松一	当選	663	三浦晴敏	当選	487
橋本惣次郎	〳	630	武田武司	〳	476
岩崎昌二	〳	623	片山甚正	〳	453
樋口昌平	〳	622	本田克也	〳	444
佐藤吉喜	〳	621	伊藤益二	〳	440
牛腸剛	〳	596	今泉源誠	〳	417
近藤昌一	〳	593	長谷川政夫	〳	415
竹内与四郎	〳	576	斎藤盛吾	〳	415
中林長一郎	〳	541	串田一	〳	410
松沢竹蔵	〳	519	細川甚作	〳	407
田中栄太郎	〳	495	小島休平	〳	383
馬場祐作	〳	489	宮腰清	〳	344
成田伝三郎	〳	488	田窪新一	次点	323
荒井甚蔵	〳	487			

四月二十五日に行なわれた町議会議員選挙は、十八日告示の日に二十七人の立候補予定者全員の届出がなされ、それぞれ第一声をあげ一週間の選挙戦が展開された。

少数激戦の様相と各候補者の選挙運動等によって、選挙民の関心も高まり、天

候にも恵まれ、投票率は九一・三六%でした。

投票は午後六時に締め切り、午後七時三十分から亀田小学校体育館で行なわれ開票の結果、二十六人の当選が決まりました。

なお開票の結果、七十票の無効投票がありました。

町議会議員選挙
住民の審判くだる

投票率 91.36%

町議会議員選挙 身近な政治に願いをこめて 現十九人・元一人・新六人が当選

向う四年間町政の方向を託す町議会議員の選挙が四月二十五日行なわれ、新しい二十六人の町議会議員が誕生いたしました。統一地方選挙は回を経る毎に小競り合いの様相を濃くし、当町でも定数二十六人のところ二十七人の立候補者が出た。全国的な傾向であり、住民意識が向上し、地方自治体に対する関心が強く、住民の生活環境、住民福祉向上は、地方自治体の行政の責を期待するとともに、新しい議員の横顔を紹介します。(アイウエオ順)

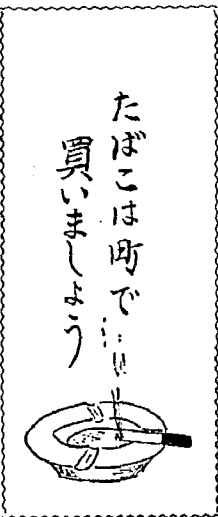
Table with 5 columns: 投票区, 選挙当日の有権者数, 投票者数, 棄権者数, 投票率. Rows include 第1投票区 through 第8投票区 and a total row.

Grid of candidate profiles including names like 中林長一郎, 田中栄太郎, 武田武司, 成田伝三郎, 橋本惣次郎, 馬場祐作, 伊藤益二, 荒井甚蔵, 今泉源誠, 岩崎昌二, 本田克也, 松沢竹蔵, 三浦晴敏, 宮腰清, 片山甚正, 串田一, 牛腸剛, 斎藤盛吾, 近藤昌一, 小島休平, 坂井松一, 竹内与四郎, 佐藤吉喜.

県議会議員に 石本十九一氏、石塚光雄氏が当選

七十年代県政の方向を託す県議会議員選挙が四月十一日、県下各市町村で一斉に投票が行なわれ、即日開票の結果、接戦の末、中蒲原選挙区では社会党公認の石塚光雄氏、自民党公認の石本十九一氏がそれぞれ当選いたしました。

Table titled '中蒲原郡内町村別得票数' showing vote counts for candidates like 石塚光雄, 石本十九一, 茂野敏郎, 梁取隆志 across various villages.



町議会だより

一般質問

国の補助金増額運動を!!

議員 国の補助金、負担金は、こんなに地方自治体として大きな問題である。例えは国民年金の切手売さばき手数料、それに要する費用の収支のバランスの点から見ると、百五十万円の超過負担をせられておると云う事実、さらに学校建築の場合も補助額が少なく一平米、九百円の実際施行価格にいたらない内容である。この問題は、一人亀田町だけではないはずである。このような超過負担の解消をはかることは、とりもなせず、為政者の態度だと思ふ。この点について町長の考えをお聞きしたい。

町長 いただきのご説は、もっともであり、私共も努力はしてまいりますけれど、現在の状態では、国の予算と地方の要求額がマッチしないのが現状であります。これらは漸次解消していくよう努力をしていますが、ればならないと考へます。

産業育成資金の貸付額の増額を

議員 産業育成資金の増額はもちろんでありますが貸付期間をもう少し延長してもらいたい。

課長 産業育成資金は、昭和四十五年度は五十万円、昭和四十六年度は八十万円の貸付で、期間は一年にする予定であります。

第二保育所敷地跡を有効に活用

議員 第二保育所の跡地利用についてですが、本年度予算に第二保育所の建設予算を計上されておりますが、保育所が移転されたあとには母子寮だけになる。母子寮に入宅、その他住宅の増設をして、逐次解消すると云うことでありますが

し尿の不法投棄をどう考へるか

議員 し尿処理の不法投棄があるが、これについて町当局は何も手を打っていないように見受けられる。いかなる手を打っているのか。

課長 たびたび不法投棄が問題にされておるが、実は使用者から集まってもいい協議を重ねていったのであります。全従業員に徹底しないむきがあったので先般全部の方から集まっていたら、し尿処理に關する問題点を検討し、結論的には不法投棄は絶対にしないでほしいと云うことで終ったが、業者なりの云い分はあったが、さいわい白根市とも話し合いがついて町で排出される量を全部処分する跡地は町の貴重な財産であります。跡地を有効に活用してもらいたい。

その一つとして婦人の方が必要とされている母子センター、又、老人の方々が要望をされている、老人クラブとして築業に集って話し合う場所と云う声もありませんが、これらの点を考へ、今一度、町長の考へ方をお聞きしたい。

町長 この事についてはいろいろな要望がありますが、跡地の利用は、現在のところ考へておりません。しかし公有地でありませんので、要望を総合的に考へ、もっとも有効適切に利用したいと考へております。

議員 関連質問で、得米

農業問題をどう考へているか

議員 農政問題であるが農民はいま重大なる減反問題、買上げ制限が行なわれようとしている。これを行なうに農民が納得できるような施策があるのか。町長の施政方針の中に、若干あったようですが、農政問題についての施策をお聞きしたいと思ひます。

議員 今の農政と云うものについては十分承知と思ふ。又この減反政策が人口が増えることが予想されるが、それにふさわしい町民の集る建物を造つてもいい。横越村は村民会館を造りましたが、亀田町は何も建物が無い。せめて二千程度収容できる建物を造つたらどうかと考へているが、町長の考へはどうか。

町長 各市町村には、いろいろな施設がある。亀田町は遅れており、町には施設がないので、将来の構想として是非そうしたものを作りたいと考へ、それには公共用地の取得も十分考へて行かなければならないと思ひ、予算に計上いたしました。

高校誘致についてどう考へているか

議員 町における高校進学率が高まっており、高校誘致問題は町民の誰もが関心をもつておる。これについて、町当局なり教育委員は具体的にどう考へておられるのかお聞きしたい。

教育長 高校誘致問題については、ご指摘のとおり進学率が高まっていること亀田町としても入学者数といふものを考へると、亀田郷を中心とする高校が、お隣の中心と云うことは、私共も同じだと思ふ。ただ受け入れる側の県がどう考へておるといふ面にふれてみると、いま、原則として

かには厳しいものであるかわかりの事と思ふ。しかし町長はそれに対する姿勢ができていないようである。あと十日もすればスズミミをやる時期を迎えておる。そのための減反の内容がはっきりしてないために農民は困つておる。町長は一日も早く方針を明らかにしていただきたいと思ふ。

町長 減反の割当については是非とも農民から理解していただいて協力をお願いするつもりであります。更に今後の農政についても、いろいろ農政の方とも話し合いをいたしておりまして、私も身身苦しくおる。町として慎重に取り組んで行かなければならないと考へております。

課長 今までの経過について申し上げたいと思ひます。減反問題については、三月六日に農家組合長会議を開いて、割り当ての参考資料の提出をお願いいたしました。その後二回にわたって組合長会議を開いて協力をお願いしました。

次に転作ですが過去三回にわたって農協の営農指導員、共済の技術者、農業委員会の職員、経済連の方々等から集まって検討した。その中で亀田町としては、大豆を作つたらどうかと云うことが話しはまるともった。うことです。しかし種がないので、出来なかつたのが実情です。

では既設高校に対しては地元負担は行なわないのが基本であります。新設高校に対しては、やはり敷地については二分の一負担をお願いしたい。校舎については二十

五%の地元負担をお願いするというのが現在の施設当局的考へ方である。これからの増設については、県の教育庁の方で現在のところ逐次生徒数が減少してある現時点においては、当分の間増設することは考へておらないといつておる。そうゆう情勢の中では、はたして通学区域の問題あるいは敷地の問題等を十分加味しながら、住民の動向といふものをみきわめた上で、積極的に働きかけをしなければならぬと考へておる。

早通校の管理運営について

議員 早通小学校の生徒数が減つて、今年度から六学級編成といふことである。そうなるに現在の校舎は十二学級を想定して建てたと聞いており、さらに十四年前に建てた木造校舎があるが、過疎の中において管理運営について何か適切な措置が必要ではないかと思つておる。児童減によって生ずる早通保育所の運営にも問題が出てくるものと思ふ。こらうものも学校施設を幼稚園に使用するという問題も過疎地帯において逐次取り上げられておるといふことも聞かされておる。これらを加味してお聞きしたい。

教育長 早通小学校の一つの現実の姿として、ご指摘があったように、逐次生徒数が減少して、この考へをもつておるかといふことであるが、まだ委員会としては結論を出しておらないのであり、しかし事務局として、委員会に提案申し上げて検討していただく資料をつくつておる段階であります。

公民館民踊教室

村松老人ホームを慰問

桜の花も満開の四月十八日(日曜)に、日ごろ民踊を愛好し練習に励んできた民踊教室の一行三〇名に熊木館長、渡辺庶務課長が同行して村松町老人ホームの慰問しました。

桜花寮には身寄りのないおとしよりが一〇八名入居してあり民踊教室の一行をこころよく出迎えてくれました。

一行は県内の民踊(佐渡おけき、相川音頭、新津松坂、新潟音頭、亀田音頭)をふんだんに舞台狭しと

踊つてみせ、また飛入りも歓迎の一体となった雰囲気。時間のすぎるのも忘れてなごやかにおとしよりをいたわり、励ましてやりました。

また民踊教室のみなさんは、日ごろ貯金していただき中から一〇八名の方々にお菓子を用意してサービスに努めてきました。

帰りは、なつかしがつて「またきて下さい。」の声に送られて帰町につき、来年も慰問をしましょうと約束をしてまいりました。



(老人ホームを訪れ花笠踊りをする民踊教室の人達)

交通安全 役立つものと期待

交通安全の増加とともに最近、交通事故が多発し、県下でも多数の交通事故多発地帯となっているところから交通安全指導員制度を設けたものです。

指導員は、警察署のご協力を得て交通安全指導の教育を受け、町内の交通安全指導にあたり、事故防止に役立つものと期待されています。

交通安全指導員には次の人が任命され活躍することになりました。

隊長	土田 又一	17区
隊員	橋本 勇雄	15区
	笠原 文夫	21区
	岡本 孝司	31区
	五十嵐 芳男	33区
	斎藤 隆	14区
	吉田 芳男	38区
	渡辺 精二	46区
	板橋 信次	27区
	阿部 政夫	9区

新刊本の紹介

公民館

五月、一年のうちで季節的に一番よく、野に山にハイキングするにも絶好であり、また家庭で静かに読書にふけるにも大変よいころです。

公民館では広くみなさんのおいでをお待ちしております。新刊本をたくさん購入して貸出しを奨めています。お気軽においで下さい。

【貸出し日録】

●毎週月曜日から土曜日まで午前九時から午後五時まで開館しています。

●日曜日は、午後一時から五時まで開館しています(ただし第三日曜日、祭日は休館です)。

●夜間貸出しは月、木曜日

●午後八時まで、開館していますのでご利用下さい。

【新刊本】

●都会の狼 高木彬光

●黒白の伴 高木彬光

●見知らぬ仲間 戸川昌子

●銭の花(下の三) 花登 笹

●シナリオシリーズ

●生きる情熱 南雲清太郎

●シナリオシリーズ

●道 南雲清太郎

●眼の壁 松本清張

●海の墓標 水上 勉

●世界映画大辞典 花島英雄

●良寛 東郷豊治

●虹(下) 田中澄江

●青春の門 筑豊篇(上) 五木寛之

●青春の門 筑豊篇(下) 五木寛之

●青春の門 筑豊篇(下) 五木寛之

善意の手紙

佐渡郡新穂村 佐渡郡新穂村 県トキ保護センター

先月15日付「亀田局」消印で、無住所、無記名の方より、当センター宛に激励のお手紙と寄附金を、お寄せいただきました。その方に礼状と寄金の処置方をお伝えできませんので勝手ながら亀田町在住の方と判断し、貴役場にご連絡を差しあげた次第です。

先般のトキ死亡事故に關しましては、大変なご心配をおかけしました。お詫びいたすとともに暖かい激励のお手紙、当センター一同感謝いたしております。なお、寄金は地元のトキ保護事業に役立つものと存じます。今後ともよろしくご指導のほどお願い申し上げます。ありがとうございます。

(原文のまま掲載)

電報電話コーナー



あたらしい電話帳(昭和四十六年度版)を九月中旬発行いたします。

局ではあたらしい電話帳の原稿を窓口準備いたしました。みなさまのお名前などが正しく原稿へ掲載されているか是非お確かめください。

またこの機会にお名前の変更、追加のご希望にも応じております。どうぞお気軽に窓口へおいでの上、お確かめください。

◆ごらん戴く期間 五月一日より五月二十日まで

◆ところ 亀田電報電話局の窓口

※お問合せ、ご相談は営業係へどうぞ。

(電話八二二六〇番)

亀田電報電話局

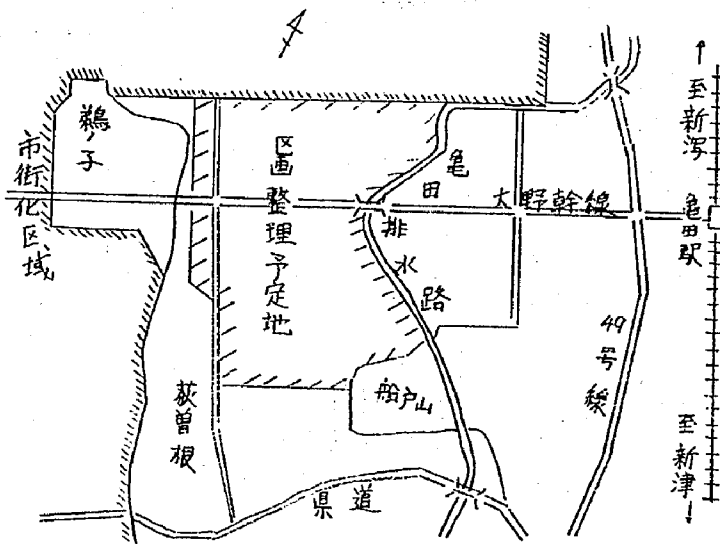
保健課5月予定

Table with 5 columns: 日 (Date), 時間 (Time), 曜日 (Day), 実施内容 (Content), 該当者 (Participants), 会場 (Venue). Rows include infant checkups, pregnancy checkups, and various health seminars.

市街化調整区域内で行う開発行為、または建築物の建築については農林漁業の経営者が居住する建築物を除き、原則として禁止されることになりました。

市街化調整区域内における既存の権利届出は五月十五日まで

市街化調整区域内で行う開発行為、または建築物の建築については農林漁業の経営者が居住する建築物を除き、原則として禁止されることになりました。



行政相談室
お役所の仕事に不満の方は、どうぞご相談下さい。住民の皆さんが、お役所

の仕事に対し(例えば道路交通、恩給、年金、国税、保険、生活保護、環境衛生等)不平不満があらわの方は、お気軽にご相談にお出下さい。

今月の当直医
三ツ又
2日...高橋医院(城山1)
3日...横田医院(袋津3)
5日...松原医院(本町2)
9日...宮腰医院(本町2)
16日...高橋医院(東本町4)
23日...片桐医院(稲葉3)
30日...亀田医院(新明町1)

おたんじょうおめでとう
おめでどう
おめでどう
おめでどう

家庭の心配ごとは
早目に解決し
明るい家庭生活へ
新湯家庭裁判所
家事相談会開く

おくやみ(死亡)
荒木徳三郎
串田忠夫
阿部ハツイ
古泉三太郎
荒木トキ

おんげ
おんげ
おんげ
おんげ